

災害は、 いつでも起こる。 どこでも起こる。

避けることはできなくても、備えることはできるから。
さまざまな災害を想定した、
一条の家の「防災性能」をご紹介します。
いま、あなたが心配な災害は何ですか？

大地震

現在、世界で発生するマグニチュード6以上の大地震のうち、なんと約20%が日本で起こっています。



台風・竜巻

モノが飛ばされる以外にも、窓が割れたり、屋根が飛ぶといった風害を引き起こす台風。近年では、竜巻による被害も目立っています。

大雨・集中豪雨

近年、短期的に猛烈な雨が降るいわゆる「ゲリラ豪雨」が増えています。社会生活に影響が出たり、建物に被害が及ぶこともあります。

大地震

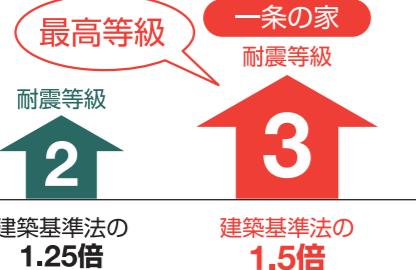
実大耐震実験

世界最大の実大三次元振動実験「E-ディフェンス」で、過去の地震波やこれから起こりうる想定地震波を253回繰り返し与え、強い耐震性能を持つことを実証しました。



消防署や警察署と同じ「耐震等級3」の安心感

一条の家の耐震性は、建築基準法の1.5倍の強度を持つ「耐震等級3」。それは、災害時に防災拠点となる消防署や警察署と同等の耐震レベルです。



火災

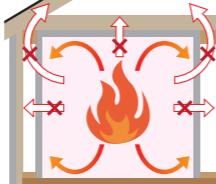
暖房にも火を使わない「全館床暖房」

「全館床暖房」で、家中どこでも温度差なく暖かく、ストーブなどは不要です。暖房器具を倒して火事になる心配がありません。



万が一火災が起きても火を広げない

一条の家は、火に強い「省令準耐火構造」に適合。被災を最小限に抑えます。「ファイヤーストップ構造」により燃え広がりを抑えます。



耐火実験

国で定めた防火実験を実施できる燃焼試験炉を自社で保有。樹脂サッシや壁の耐火性能を検証。



台風・竜巻

強靭な窓が強風から家を守る

室内側の防犯合わせガラスは、飛来物でガラスが割れても破片が飛散しないので、室内は安全です。



耐風性能実験

風速50mクラスの台風の風圧を再現し、窓の耐風圧性能の確認を行い、改善に役立てています。



大雨・集中豪雨

自社グループ製造だから精度の高い施工が可能

一条では、自社グループの工場で窓と壁パネルを、あらかじめ一体化。建築現場で窓まわりを施工する必要がないため、精度にバラツキがなく安心です。



防水性能を表す水密性は業界最高レベルです

一条の「高性能樹脂サッシ」の水密性は、最高等級「W-5」をクリア。これは、高層ビルや強風地帯の建物でも耐えられるほどの防水性能。実験でもサッシの水密性の高さは実証済みです。

※開き窓はW-5等級、引き違い窓はW-3等級をクリア。

一条の家

JIS規定 水密性能等級の基準

等級	W-1	W-2	W-3	W-4	W-5
等級数値 (圧力差/Pa)	100	150	250	350	500
使用される 目安	一般住宅	中層ビル	高層ビル	強風地帯の建築物	
市街地の一般住宅					
市街地の中低層ビル					
高層ビル・強風地帯の建築物					

